

2012年度 番組審議委員会議事録

【開催日時】 2012年6月27日 16:00～17:10

【開催場所】 株式会社ジェイコムウエスト京都みやびじょん局 2F 大会議室

【参加者】 10名（中島委員長・堀場委員・吉田委員・金剛委員・田中委員・西脇委員・
桑原委員・村井委員・中川委員・山下委員）

【社内参加者】 5名（奥田局長・MC 谷村番組担当責任者・平野 MGR・大林氏・三木）

【内容】

I 各委員の紹介

- ・ 事務局より新委員のご紹介。（桑原委員、欠席：宮田委員）

II 奥田局長挨拶・加入状況等説明

- ・ 対象エリア状況他
- ・ 新サービス（au スマートバリュー・Xvie 他）

III 番組審議

2012年度編成方針等（番組担当責任者：谷村より）

- ・ 番組ガイドリニューアルについて
- ・ コミュニティチャンネルのHD化（12chがスタート）及び当該チャンネルにてMBSラジオが聴ける旨の説明。

番組視聴

- ・ Foot Style 京都（新番組）ハイライト
 - ・ みやびじょんワイド（3月放送分・6月放送分）
- 「みやびじょんワイド」についての説明
- ・ 今年も祇園祭山鉾巡行を放送（3時間）。7/21放送予定（ジェイコム全国ネット）
（番組担当責任者：谷村 M）

IV 質問・意見交換等

吉田委員：3月放送分を今見ても当時のトピックも懐かしくて、二度楽しめると感じた。

田中委員：画面がきれいになった。

西脇委員：身近な話題も多く、京都マラソンもみやびじょんワイドの最後の赤ちゃんもほっとするので、今後も続けてほしい

村井委員：J:COM となってよりワイドな番組制作をされていると思う。

谷村 M：技術の進歩もあり、よりきれいな映像が撮れるようにもなった。

山下委員：放送サイクルについて 1 週間分は見逃したときは便利だが、その半分のサイクルでもいいのではないか。

桑原委員：映像もきれいだが、カメラワーク等丁寧に作られていると感じる。また、赤ちゃんについても、非常にほほえましくてよいと思う。

中川委員：みやびじょんワイドの堀江リポーターが長くやられていてシンボリックでいいと思う。赤ちゃんのコーナーについては、以前と違い音声も入るようになりよりいいと思う。

金剛委員：画面がきれいになった。全体が優しく、心が穏やかになる番組作りを今後も続けてほしい。水族館や祇園祭等、地元密着の番組を作り続けてほしい。

堀場委員：他社との競合においては、この番組制作がキーとなると思う。商店街の紹介等もっと地域密着の番組の比率を上げることが差別化につながると思うので、中途半端ではなくもっと積極的にローカルに展開しては。(商店街でもそうだが、自分が出ているものを見る人は少なくないと思う)

中島委員長：素材の選ぶ際にどこまで地域性を求めるべきかと。そうしないと他のキー局と大差なくなってしまうのではないかと。

また、被写体との距離がありすぎるのでは？もっと大胆に寄るべきでは。

全国的に発信されるものではなくもっとローカルに（キー局が目を向けられないものに目を向けるべきでは？）

中川委員：親御さんだけでなく、お兄ちゃん・お姉ちゃんも撮影に含めては？

山下委員：実際の放映は撮影からどれくらいかかるのか？

谷村 M：以前は撮影から 2・3ヶ月後であったが、現在は1ヶ月ほどで放映している。

以上